

未来を担う鋭い質問



手を挙げて質問しようとする中学生議員



議長を務めた諸岡姫乃さん(左)と富澤麗市さん

中学生に議会の役割や仕組みを学んでもらい、市政に対する関心を深めてもらおうと「中学生議会」が8月17日、市内11中学校から代表24人が出席し、市議会議場で開催されました。議長選挙で選ばれた議長役の生徒の議事進行により、地域の身近な問題から市の将来に関することまで、中学生の視点からさまざまな質問が出されました。各議員の主な質問とそれに対する答弁の一部を紹介します。

国際医療福祉大学設立における 公津の杜地区の変化について

公津の杜中学校

公津の杜地区に国際医療福祉大学ができたことで、市ではどのような変化を想定しているのか、また同地区は、現在どのように発展しているのか聞かせてください。

【市長】学生や教職員が定住することに伴う人口増加、市内で買物などをするこことによる市内経済の活性化や、市民向けの講演会や公開講座の開催、大学施設の開放、教育・文化レベルの

向上や地域への貢献などを見込んでいます。今後は大学誘致による効果が大きく表れ、若者が集まる活気あふれるまちになっていくと考えています。

大栄地区の 住みよいまちづくりについて

大栄中学校

訪れる人にとっても住む人にとっても、より良いまちをつくるための道路の整備や、街灯の増設など、市としての考えを聞かせてください。

【市長】大栄地区で整備が必要だ

といわれている道路の大半が、生活道路だと思われれます。現在20路線ほどが検討され、地域の住民と相談し、優先度の高いものから順次整備を進めている状況です。また、街灯については、区・自治会・町内会などが設置・管理している防犯灯があります。市では、一定の要件を満たした防犯灯について、設置費用の一部とその後電気料金や修繕など維持管理費の一部を補助し、防犯灯の設置促進を図っています。

公共施設の収入について

中台中学校

中台運動公園施設利用料金による収入が、どのように活用されているのか教えてください。

【市長】中台運動公園などの平成27年度の利用者数は、約37万6,000人ですが、利用料金は多くの人に利用してもらえよう低額に設定していることから約2,900万円でした。これに対し、管理運営費は約1億8,000万円、そのうち光熱水費は約3,200万円、委託費は約5,800万円掛かっており、利用料金は管理運営費の一部として利用されています。

成田駅の開発と活用について

玉造中学校

再開発事業により建設された「スカイタウン成田」の活用について、市の取り組みを聞かせてください。

【市長】J-R成田駅東口の整備では、これまで地権者が所有していた土地建物などの権利を、新しく建設したスカイタウン成田の床と交換し移っていただきました。現在、空室がある地下1階、地上2階は、事業に協力いただいた地権者の所有です。所有者が出店者を探していますが、希望している業種と合致しないなどの理由で、出店者が決まらない状況とことです。市では、店舗の誘致に直接関与することはできませんが、市ホームページなどで空室状況の案内をするなど、有効活用されるよう支援していきます。

商工業の課題について

成田高等学校付属中学校

古くから成田の観光を支えている伝統的な店舗と、今後、観光の活力となる新たな店舗との共存について、市の取り組みを聞かせて

ください。

【市長】老舗が持つ伝統と強みが発揮できるように、成田山表参道沿道の建物の壁面を後退させ、歩道用地を確保するセットバック事業や、建築物を歴史的な街並みにふさわしくすることで景観形成を図るファサード事業を行っています。老舗も新たな店舗も、それぞれが成田の魅力の一つ一つを形作っている存在です。老舗と新たな店舗が地域で協力できるよう、経済団体や地元商店会などと連携しながら、商工業の振興を図っていきます。

下総の地名の継承と地域の活性化について

下総みどり学園

旧町名の「下総」を、後世に残す活動や事業にはどのようなものがありますか。

【市長】「下総ふるさとふれあい納涼まつり」の開催や下総地区区長会など、地域の皆さんがコミュニティ活動を盛り上げることで、地区が活性化し、下総という名が必然的に生活の中に残ると考えます。また、市史編さん事業など、地名を記録に残していく事業は、下総という名称を残す活動につながるため、

今後継続していきます。

スポーツツーリズムについて

遠山中学校

東京五輪のアメリカ陸上チームの事前キャンプ地が千葉県に決まり、本市の名も挙げられています。市では、トップアスリートと小学生との交流を考えていますか。

【市長】平成27年の世界陸上北京大会アメリカチーム事前キャンプでは、アメリカチームの提案で、小学生との交流イベント「ラン・ジャンプ・スロー」が開催されました。「走る」「跳ぶ」「投げる」という運動の基本動作をトップアスリートから直接指導してもらう貴重な機会となりました。東京五輪の事前キャンプでも、小中学生を対象としたアスリートとの交流イベントを企画したいと考えています。

医療政策について

久住中学校

市では、医療費助成の対象は中学3年生までですが、対象範囲の拡大は予定していますか。

【市長】本市の子育て支援策では、待機児童対策を最重要課題と捉えています。児童ホームの整備

や公立保育園の大規模改修、小規模保育事業の促進などのほか、子育ての経済的負担を軽減するため、保育料の軽減、妊婦健康診査費用の上乗せ補助などの事業を実施しています。子ども医療費助成の対象範囲の拡大については、本市の子育て家庭にとって、より効果的な支援の在り方を検証し、子育て支援策を総合的に判断する中で検討すべきものであり、現時点では現行通りと考えています。

災害支援と防災教育について

西中学校

ほかの地域で災害が起きたとき、どのような支援活動をしていますか。また、防災教育について、どのように考えていますか。

【市長】熊本地震や東日本大震災、新潟県中越地震では、支援物資の搬送や、技術職員の派遣、災害義援金などを行いました。今後もこれまでの物資や人的支援に限らず、被災地域からの要請に応じて、できる限り復興への支援をしていきます。また、防災教育では現場で何が起きたのかを知り、何ができるのかを考えることが必要だと考えます。

選挙に対する
取り組みについて

吾妻中学校

市が、中学生に選挙の学習を提
供するのはいかがでしょうか。

【選挙管理委員会書記長】市では

これまで、中学校の生徒会役員
選挙の際に、投票箱や記載台の
貸し出しなどを行ってきました。
今後は出前授業や模擬投票の実
施についても、学校や明るい選

挙推進協議会と連携を図り、検
討していきます。これからの未
来を担う、将来の有権者が政治
や選挙の意義と重要性について
理解を深め、将来の投票率の向
上につながるような選挙啓発に
取り組んでいきます。

ふるさと納税について
成田中学校

市のふるさと納税の現状と、今
後寄付金を増やしていくための取

り組みを聞かせてください。
【市長】ふるさと納税を含めた平
成27年中の寄付金額は241万
円で、ほかの自治体にふるさと
納税を行った市民の個人市民税
の寄附金控除額の方が多い状況
です。市ではこれまで、寄付金
獲得について積極的な取り組み
をしてこなかったことから、本
年度から、魅力ある返礼品の選
定、ふるさと納税制度の効果的
なPR、効率的な寄付金の受

市長
講評



中学生議員から
の質問に答える
小泉市長

中学生議員の皆さんからの質問は、現在成田市が直面している
課題をはじめ、市民生活に密着したもの、中学校生活を実りある
ものにするための提案など、的確で素晴らしい質問でありました。
本日いただいた質問・意見はこれからの成田市の発展のために大
いに反映させてまいります。皆さんからの熱い思いに心から感謝
申し上げます。

今回、スポーツツーリズムについての質問がありましたが、本市
出身でリオデジャネイロ五輪に出場したマラソンランナーの田中智
美さんは、レース後コースに頭を下げて感謝し、その後のインタ
ビューでも、支えてくれた多くの方々に感謝の気持ちを述べていま
した。また、金メダルに輝いた体操の内村選手へのライバル選手か
らの賞賛など、お互いを尊敬したたえ合い、感謝を忘れない姿こそ
がまさに世界のオリンピックではないでしょうか。成田はその世界
とつながる国際空港があり、皆さんは日々ここで学び暮らしている
国際都市の若者だと、強く心に刻んでくれることを願っています。



出席した中学生議員(敬称略)

- 公津の杜中学校… 高橋 宏斗、三瓶 莉々花、諸岡 姫乃、栗原 将威、入江 雄飛、伊里え
- 中台中学校… 石田 隆真、吉田 龍
- 玉造中学校… 逸見 野々花、小倉 明日香
- 成田高等学校付属中学校… 日暮 竜也、藤澤 知輝

- 下総みどり学園… 麗市、杜澤 紗羽、富澤 圭佑、元木 優人、榎山 桃花、藤山 鈴木、越川 優里佳、奥貫 優美
- 遠山中学校… 榎山 優人、藤山 桃花、越川 優里佳、奥貫 優美
- 久住中学校… 藤山 桃花、越川 優里佳、奥貫 優美
- 西中学校… 越川 優里佳、奥貫 優美
- 吾妻中学校… 揚原 聖智、金澤 一成
- 成田中学校… 松島 航暉、大谷 航暉

け付け体制、収納システムの提
案・維持管理などを一括して管
理運用することとし、準備を進
めています。返礼品は、サツマ
イモ・米をはじめとした農産品
やウナギなど、成田らしさを打
ち出したものとする一方で、寄

付金の増加や、成田ブランドの
さらなる推進、返礼品を取り扱
う市内事業者に対する振興策と
なるほか、観光PRにもなると
考えています。
※くわしくは市民協働課市民相談
室(☎20・1507)へ。